

「英語が使える日本人」の育成のための行動計画（抜粋）

平成15年3月31日
文 部 科 学 省

3. 英語学習へのモチベーションの向上

【目標】

- 毎年 10,000 人の高校生が海外留学する
- 授業以外で英語を使う機会が充実する
- 英語を用いて世界へ情報発信するなど、国際交流を一層活発にする

英語によるコミュニケーション能力の育成のためには、コミュニケーションの手段として活用する経験を積み重ねる必要がある。しかし、我が国においては、日常生活の中で英語に接する機会は少なく、多くの子どもたちは教室で学習したことを日常生活の中で試してみることが困難な状況の中、子どもたちの学習意欲を如何に高めるかが重要な課題である。

このためには、英語学習へのモチベーション（動機づけ）を高めることが必要である。様々な機会をとらえて、異なる文化や生活への理解と関心を深める教育を推進し、英語によるコミュニケーション能力を身に付けることの意義や面白さを理解させるとともに、授業以外で英語を使う機会をできるだけ多く設けたり、挑戦すべき具体的目標を設定したりするなど、英語が使えたという喜びや成就感を与える取組が重要である。

このため、下記のような施策を通じて、英語学習へのモチベーションの向上を推進する。

【国際理解教育の推進】

○ 新学習指導要領の趣旨の実現

広い視野を持ち、異文化を理解するとともに、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々と共に生きていく資質や能力の育成をねらいとする国際理解教育は、英語のみならず、社会科、地理歴史科を中心に各教科、道徳、特別活動の特質等に応じて行うこととしている。また、平成14年度から順次実施されている新しい学習指導要領においては、「総合的な学習の時間」においても横断的・総合的な学習活動の一つとして国際理解に関する学習活動が示されている。

このため、教育委員会や学校関係者等を対象とした各種会議等を通じて、このような新学習指導要領のねらいについての周知と理解を促す。

（実績）

各種会議において学習指導要領のねらいについて周知。

○ 国際理解教育に関する指導事例集の作成

小学校編に続き、中・高等学校の各教科等における効果的な国際理解教育の指導事例に関する事例集を、平成15年度中に作成し、研究協議会等を通じた普及を図る。

（実績）

平成19年度に国際理解教育実践事例集（中学校・高等学校編）を作成・市販。
小学校編は平成23年度中に作成・市販予定。

【留学機会の拡大】

○ 高校生留学の促進

年間10,000人の高校生が海外留学することを目指し、高校生留学交流団体が実施する留学プログラムや、留学先に関する情報提供活動を支援する。

（平成15年度予定 1,000人程度を対象に、往復航空費の一部を支援）

（実績）

平成15年度から高校生留学交流団体が実施する留学プログラムに参加して海外留学する高校生を対象に、留学経費の一部を補助

補助実績数

15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
152人	1,000人	1,000人	1,000人	37人	40人	373人

※1 平成15～18年度は一人当たり5万円、平成19年度以降は一人当たり50万円を補助

※2 平成21年度は補正予算による増

○ 大学生等の留学促進

大学間交流協定等に基づく日本人学生の短期留学を推進するとともに、留学に関する情報提供活動の充実を図る。

(平成15年度短期留学推進制度予定 585人を対象に、奨学金を支援)

(実績)

短期留学推進制度を元に留学した学生数

平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
629人	624人	623人	679人	714人

※平成22年度においては1,233人

【英語を使う機会の充実】

○ 地域人材等を活用した取組の推進

学校いきいきプランを通じた英語に堪能な社会人等の活用や、ALT等の活用によって、学校を中心とした英会話サロンやスピーチコンテストなどの取組を促進する。

(実績)

○地域人材等の活用状況（総授業時数における割合）

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
中学校	0.6%	1.5%	0.7%	0.9%	0.9%
高等学校 (国際学科以外の学科)	0.2%	0.4%	0.3%	0.4%	0.4%

※小学校第6学年では、平成18年度：12.0%、平成19年度：14.7%

※最新の調査では、小学校：11.8%（平成20年度実績）、中学校：0.2%（平成20年度実績）、高等学校：0.1%（平成21年度実績）

(実績)

英語の授業以外で英語を使う取組の実施状況

<中学校>

○都道府県・指定都市主催

単位：都道府県・指定都市

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
英会話サロン	—	3 (5.0%)	0	3 (4.8%)	2 (3.1%)
スピーチコンテスト	—	18 (30.0%)	20 (32.8%)	24 (38.7%)	23 (35.9%)
サマーキャンプ等の英語合宿	—	10 (16.7%)	12 (19.7%)	4 (6.5%)	8 (12.5%)
留学生等との交流	—	8 (13.3%)	4 (6.6%)	9 (14.5%)	11 (17.2%)
海外研修	—	—	4 (6.6%)	8 (12.9%)	11 (17.2%)
その他	—	9 (15.0%)	8 (13.1%)	4 (6.5%)	1 (1.6%)

※「—」は調査していないため不明。

○市町村主催

単位：市町村

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
英会話サロン	—	82	96	56	72
スピーチコンテスト	—	456	402	386	498
サマーキャンプ等の英語合宿	—	67	64	50	47
留学生等との交流	—	364	257	271	265
海外研修	—	—	258	249	250
その他	—	90	51	29	35

※「—」は調査していないため不明。

○学校主催

単位：学校

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
英会話サロン	387(3.8%)	701(6.9%)	610(6.0%)	523(5.2%)	401(4.0%)
スピーチコンテスト	2,158(21.1%)	2,854(28.0%)	2,999(29.6%)	2,828(28.1%)	2,795(27.9%)
サマーキャンプ等の英語合宿	159(1.6%)	112(1.1%)	149(1.5%)	173(1.7%)	102(1.0%)
留学生等との交流	1,194(11.7%)	1,105(10.8%)	949(9.4%)	961(9.5%)	870(8.7%)
英会話クラブ	691(6.8%)	597(5.9%)	431(4.3%)	483(4.8%)	457(4.6%)
その他	—	841(8.2%)	629(6.2%)	333(3.3%)	483(4.8%)

※「—」は調査していないため不明。

<高等学校（国際学科以外の学科）>

○都道府県・指定都市主催

単位：都道府県・指定都市

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
英会話サロン	—	1(1.7%)	4(6.6%)	4(6.5%)	0
スピーチコンテスト	—	13(21.7%)	23.7(37.7%)	31(50.0%)	23(35.9%)
サマーキャンプ等の英語合宿	—	12(20.0%)	14(23.0%)	17(27.4%)	8(12.5%)
留学生等との交流	—	13(21.7%)	19(31.1%)	17(27.4%)	15(23.4%)
海外研修	—	—	21(34.4%)	21(33.9%)	18(28.1%)
その他	—	8(13.3%)	5(8.2%)	5(8.1%)	5(7.8%)

※「—」は調査していないため不明。

○学校主催

単位：学校

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
英会話サロン	245	313	266 (7.9%)	276 (8.2%)	262 (7.9%)
スピーチコンテスト	474	633	645 (19.1%)	642 (19.1%)	642 (19.4%)
サマーキャンプ等の英語合宿	195	214	192 (5.7%)	164 (4.9%)	148 (4.5%)
留学生等との交流	804	870	842 (24.5%)	828 (24.6%)	831 (25.2%)
英会話クラブ	1,296	1,230	1,120 (33.2%)	1,075 (32.0%)	1,057 (32.0%)
その他	—	212	53 (1.6%)	73 (2.2%)	65 (2.0%)

※「—」は調査していないため不明。

○ 外国語長期体験活動の推進

小学校高学年を対象にネイティブスピーカー等と長期にわたり共同生活をする中で外国語コミュニケーション能力を培うとともに、国際化に対応できる人材を育成するためのモデル事業を実施する。

(実績)

ネイティブ・スピーカーを中心に、外国語の指導が可能な地域の人材を研修し、小学校高学年の子どもたちが、夏休み・冬休み等計20日程度の休みを利用して青少年教育施設等で共同生活をする「外国語長期体験活動推進事業」を実施（平成16年度で終了）

平成15年度：8道府県9地域に委託

平成16年度：5道府県5地域に委託

○ 特色ある取組に関する事例集の作成等

先述の英語教育に関する先進的取組事例集の中で、英語の授業外における英会話サロンやサマーキャンプ、留学生や海外の子どもたちとの交流、英語放送の積極的活用など、英語を使う機会に関する特色ある取組を取り上げ、周知を図る。

また、英語の授業外における取組状況については、先述の英語教育の改善実施状況調査により把握する。

【国際交流の推進】

○ 国際交流を推進する情報提供活動の推進

先述の高校生留学に係る情報提供活動の一環として、姉妹校提携や学校間交流活動を推進する情報提供活動を支援する。

(実績)

「高等学校等における国際交流等の状況について」（隔年度調査）において、姉妹校提携等の状況を情報提供。

○ 英語版学校紹介ホームページ作成の促進

英語を用いて発信する力や英語学習への意欲を高め、ITを活用した国際交流を促進する観点から、各学校が英語で学校や地域を紹介するホームページを作成する取組を促し、教育情報ナショナルセンターの提供するシステムを通してインターネットで紹介する。

(実績) 英語版学校紹介HPの作成状況

		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
中学校	学校HPを作成している割合	2% (英語版HPを作成している割合)	54%	64%	64%	70%
	そのうち英語版を作成している割合		4%	3%	2%	1%
高等学校	学校HPを作成している割合	3% (英語版HPを作成している割合)	95% (国際学科以外の学科)	96% (国際学科以外の学科)	94% (国際学科以外の学科)	96% (国際学科以外の学科)
	そのうち英語版を作成している割合		9% (国際学科以外の学科)	6% (国際学科以外の学科)	7% (国際学科以外の学科)	7% (国際学科以外の学科)